

指定難病(平成29年度実施分)として指定難病検討委員会で検討を行う疾病(一覧表)

※今後検討を行う予定の疾病であり、厚生科学審議会の意見を聴取した結果、指定難病の要件を満たさないと判断する
疾病が多数含まれるものである。また、疾患名については今後変更の可能性がある。

※表中「○」は小児慢性特定疾患ではない疾患を示す。小児慢性特定疾患の追加の検討と併せて検討する。

番号	疾病名	研究事業	小児科学会要望
1	17β-ヒドロキシステロイド脱水素酵素欠損症		●
2	1q重複症候群		●
3	2型コラーゲン異常症関連疾患		○
4	3-ヒドロキシ-3-メチルグルタルリルCoA合成酵素欠損症 (HMG-CoA合成酵素欠損)		●
5	3-ヒドロキシ-3-メチルグルタルリルCoAリアーゼ欠損症		●
6	3-メチルクロトニルCoAカルボキシラーゼ欠損症		●
7	46,XX精巣性性分化疾患		●
8	5α-還元酵素欠損症		●
9	9q34欠失症候群		●
10	Auditory Neuropathy	●	
11	Auditory neuropathy spectrum disorder	●	
12	Birt-Hogg-Dube (バード・ホッグ・デュベ) 症候群 (BHD)	●	
13	Cowden症候群	●	
14	EBウイルス関連血球貪食性リンパ組織球症	●	
15	Fuchs角膜内皮変性症	●	
16	Gorlin症候群	●	●
17	HSD10病	●	
18	ICE症候群	●	
19	Idiopathic Slow Transit Constipation	●	
20	Kenny-Caffey症候群	●	
21	Mayer-Rokitansky-Küster-Häuser症候群	●	
22	Pendred症候群	●	
23	Peutz-Jeghers症候群	●	
24	QT延長症候群/先天性QT延長症候群	●	●
25	QT短縮症候群 (SQTS)	●	
26	TAFRO症候群	●	
27	TRPV4異常症		○
28	WAGR症候群		○
29	β-ケトチオラーゼ欠損症		●
30	アロマターゼ過剰症		●
31	アロマターゼ欠損症		●
32	アンドロゲン不応症		●
33	異形成性腫瘍	●	
34	萎縮型加齢黄斑変性	●	
35	遺伝性自己炎症性疾患		●
36	遺伝性毛髪疾患	●	
37	インスリン受容体異常症		●
38	ウェーバー・クリスチャン病 (Weber-Christian病)	●	
39	ウンフェルリヒト・ルンドボルグ病および関連遺伝疾患	●	●
40	エルドハイム・チェスター病	●	
41	円錐角膜	●	
42	外耳、中耳奇形に伴う難聴	●	
43	外リンパ瘻	●	
44	家族性滲出性硝子体網膜症	●	
45	家族性腺腫性ポリポーラス		●

指定難病(平成29年度実施分)として指定難病検討委員会で検討を行う疾病(一覧表)

※今後検討を行う予定の疾病であり、厚生科学審議会の意見を聴取した結果、指定難病の要件を満たさないと判断する
疾病が多数含まれるものである。また、疾病名については今後変更の可能性がある。

※表中「○」は小児慢性特定疾病ではない疾病を示す。小児慢性特定疾病の追加の検討と併せて検討する。

番号	疾病名	研究事業	小児科学会要望
46	家族性大腸腺腫症	●	
47	褐色細胞腫・パラgangリオーマ	●	
48	カテコラミン誘発多形性心室頻拍	●	●
49	カナバン(Canavan)病	●	
50	化膿性汗腺炎	●	
51	過敏症症候群/薬剤性過敏症症候群	●	
52	ガラクトキナーゼ欠損症		●
53	カラムティ・エンゲルマン症候群		○
54	カルニチン回路異常症		●
55	力口リ病	●	●
56	肝外門脈閉塞症	●	●
57	関節型若年性特発性関節炎	●	●
58	乾癬性関節炎	●	
59	肝内胆管減少症	●	
60	肝内結石症	●	
61	眼類天疱瘡	●	
62	稀少部位子宮内膜症	●	
63	偽性低アルドステロン症	●	●
64	偽性軟骨無形成症		○
65	キャッスルマン病	●	
66	急性壊死性脳症	●	
67	急性膀胱炎後遺症	●	
68	急性帯状潜在性網膜外層症	●	
69	急性低音障害型感音難聴	●	
70	強度近視性網膜脈絡膜萎縮	●	
71	偽落屑角膜内皮症	●	
72	口-顔-指症候群I型	●	
73	クリグラー・ナジャー症候群		●
74	グルココルチコイド抵抗症	●	
75	痙攣性発声障害	●	
76	劇症肝炎	●	
77	血小板無力症	●	
78	限局性強皮症	●	
79	原発性アルドステロン症	●	
80	硬化性萎縮性苔癬	●	
81	膠原線維球体沈着症: Collagenofibrotic Glomerulopathy	●	
82	好酸球性筋膜炎	●	
83	甲状腺中毒性クリーゼ	●	
84	後天性血友病A	●	
85	高メチオニン血症		●
86	ゴールデンハー症候群	●	
87	極長鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症		●
88	コルネリア・デランゲ症候群		●
89	混合性性腺異形成症		●
90	三頭酵素欠損症		●

指定難病(平成29年度実施分)として指定難病検討委員会で検討を行う疾病(一覧表)

※今後検討を行う予定の疾病であり、厚生科学審議会の意見を聴取した結果、指定難病の要件を満たさないと判断する
疾病が多数含まれるものである。また、疾病名については今後変更の可能性がある。

※表中「○」は小児慢性特定疾病ではない疾病を示す。小児慢性特定疾病の追加の検討と併せて検討する。

番号	疾病名	研究事業	小児科学会要望
91	色素失調症		○
92	自己免疫介在性脳炎・脳症	●	
93	自己免疫性von Willebrand病	●	
94	四肢形成不全		○
95	視床下部過誤腫	●	
96	シスチン尿症		●
97	シトリン欠損症		●
98	若年性ポリポーシス症候群	●	
99	周期性嘔吐症候群		●
100	周産期心筋症	●	
101	収縮性心膜炎		●
102	酒皺・鼻瘤	●	
103	種痘様水庖症	●	
104	シユバッハマン・ダイアモンド症候群	●	
105	症候群性難聴	●	
106	掌蹠角化症	●	
107	小児悪性ローランド・シリビウスてんかん	●	
108	小児期発症1型糖尿病		●
109	小児期発症急性肝不全(昏睡型)		●
110	小児交互性片麻痺		●
111	心筋緻密化障害		●
112	腎血管性高血圧(線維筋性異形成による)		●
113	進行性家族性肝内胆汁うつ滞症	●	●
114	進行性心臓伝導障害	●	
115	新生児・小児遺伝性血栓症	●	
116	新生児糖尿病		●
117	新生児ヘモクロマトーシス	●	
118	腎性低尿酸血症	●	
119	心内膜線維弹性症		●
120	スクシニル-CoA:3-ケト酸CoAトランスフェラーゼ(SCOT)欠損症		●
121	スティックバーソン症候群(全身硬直症候群)	●	
122	スミス・レムリ・オピツツ症候群		●
123	成因不明肝硬変症		●
124	成人型ランゲルハンス細胞組織球症(LCH)	●	
125	精巣形成不全		●
126	声門下狭窄症	●	●
127	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症		●
128	前眼部形成異常	●	
129	先天性GPI欠損症	●	
130	先天性角化不全症	●	
131	先天性角膜ジストロフィ	●	
132	先天性肝線維症		●
133	先天性気管狭窄症	●	●
134	先天性高インスリン血症	●	
135	先天性サイトメガロウィルス感染症		○

指定難病(平成29年度実施分)として指定難病検討委員会で検討を行う疾病(一覧表)

※今後検討を行う予定の疾病であり、厚生科学審議会の意見を聴取した結果、指定難病の要件を満たさないと判断する
疾病が多数含まれるものである。また、疾病名については今後変更の可能性がある。

※表中「○」は小児慢性特定疾病ではない疾患を示す。小児慢性特定疾患の追加の検討と併せて検討する。

番号	疾病名	研究事業	小児科学会要望
136	先天性サイトメガロウイルス感染症による難聴	●	
137	先天性三尖弁狭窄症		●
138	先天性腎尿路異常 (CAKUT)		●
139	先天性僧帽弁狭窄症		●
140	先天性胆汁酸代謝異常症		●
141	先天性胆道拡張症	●	●
142	先天性トキソプラズマ感染症		○
143	先天性囊胞性肺疾患	●	○
144	先天性無虹彩症	●	
145	先天性門脈欠損症	●	●
146	先天性両側性傍シリビウス裂症候群	●	
147	線毛不動症候群(カルタゲナーKartagener症候群を含む)	●	
148	早期再分極症候群	●	●
149	爪膝蓋骨症候群 (ネイルパテラ症候群) およびLMX1B関連腎症	●	●
150	ターナー症候群		●
151	大理石骨症		●
152	多発性内分泌腫瘍症1型	●	
153	多発性内分泌腫瘍症2型	●	
154	多発性軟骨性外骨腫症		○
155	短腸症		●
156	中鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症		●
157	中枢末梢連合脱髓症	●	
158	デスマイド線維腫症	●	
159	点状軟骨異形成症 (ペレオキシソーム病を除く。)		○
160	特発性角膜内皮炎	●	
161	特発性肝内胆管減少症		●
162	特発性血栓症 (先天性血栓性素因による)	●	
163	特発性周辺部角膜潰瘍	●	
164	特発性心室細動		●
165	特発性正常圧水頭症	●	
166	特発性両側性感音難聴	●	
167	突発性難聴	●	
168	トリー・チャーコリンズ症候群	●	
169	内軟骨腫症		○
170	軟骨低形成症		●
171	膠様滴状角膜変性症	●	
172	乳酸上昇を伴い脳幹・脊髄を含む白質脳症	●	
173	乳児特発性僧帽弁腱索断裂	●	
174	尿細管性アシドーシス		●
175	ネフロン癆		●
176	脳クレアチニン欠乏症候群	●	
177	囊胞様黄斑浮腫 (特発性傍中心窓毛細血管拡張症)	●	
178	バーター症候群/ギッテルマン症候群	●	●
179	ハーラマン・ストライフ症候群		○
180	肺静脈狭窄		●

指定難病(平成29年度実施分)として指定難病検討委員会で検討を行う疾病(一覧表)

※今後検討を行う予定の疾病であり、厚生科学審議会の意見を聴取した結果、指定難病の要件を満たさないと判断する
疾病が多数含まれるものである。また、疾病名については今後変更の可能性がある。

※表中「○」は小児慢性特定疾病ではない疾病を示す。小児慢性特定疾病の追加の検討と併せて検討する。

番号	疾病名	研究事業	小児科学会要望
181	肺動静脉瘻		●
182	肺胞微石症	●	
183	白質消失病	●	
184	ハッチンソン・ギルフォード症候群		●
185	ビールズ症候群		○
186	非ケトーシス型高グリシン血症		●
187	肥厚性硬膜炎	●	
188	皮質下囊胞をもつ大頭型白質脳症	●	
189	微絨毛封入体病		●
190	左肺動脈右肺動脈起始症		●
191	ピットホブキンス症候群	●	
192	非定型良性小児部分てんかん	●	
193	びまん性特発性骨増殖症	●	
194	フオン・ヒッペル・リンドウ病	●	
195	副腎性クッシング症候群	●	
196	不整脈原性右室心筋症		●
197	フリーマン-シェルドン症候群	●	
198	ブルガダ症候群	●	●
199	フルクトース-1, 6-ビスホスファターゼ欠損症		●
200	蚊刺過敏症	●	
201	ペルーシド角膜辺縁変性	●	
202	ベルナール・スーリエ (Bernard-Soulier) 症候群	●	
203	ヘルマンスキーパドラック症候群合併肺線維症	●	
204	芳香族アミノ酸脱炭酸酵素 (AADC) 欠損症		●
205	疱疹状皮膚炎	●	
206	ホスホエノールピルビン酸カルボキシキナーゼ欠損症		●
207	ホモシスチン尿症		●
208	マッキューン・オルブライト症候群		●
209	慢性移植片対宿主病		●
210	慢性活動性EBウイルス感染症	●	●
211	ミトコンドリア遺伝子変異による難聴	●	
212	ムンプス難聴	●	
213	メチルグルタコン酸尿症		●
214	メニエール病	●	
215	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴	●	
216	ラーセン症候群		○
217	卵精巣性性分化疾患		●
218	卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症	●	
219	卵巣形成不全		●
220	ランバート・イートン筋無力症	●	
221	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴	●	
222	口ウ症候群		●